

# 第22回日本実存療法学会および 第4回国際全人医療学会

テーマ：レジリエントな人間

【会期】 2016年11月12日(土) 10時～17時

【会場】 御茶ノ水 ワテラスコモンホール (千代田区神田淡路町2-101)

※JR御茶ノ水駅、地下鉄千代田線「新御茶ノ水」、丸の内線「御茶ノ水」より徒歩3分

【参加費】 会員 10,000円 非会員 12,000円 学生 5,000円 (抄録 昼食含)

【国際実存療法士資格認定ポイント】 10p

..... 予定プログラム .....  
.....

招聘講演(10:05-11:05)

「米国の Integrative Medicine: 全人的医療を目指して」

安西 英雄 (Anzai & Associates 代表, 日米医療コーディネーター)

基調講演(11:05-12:05)

「レジリエントな生きざま」

永田 勝太郎 (公益財団法人 国際全人医療研究所 代表理事)

シンポジウム テーマ：レジリエンスを高めるために

(13:05-15:10)

「温泉による健康創生」

早坂 信哉 (東京都市大学 人間科学部 教授)

「退職期の葛藤とケアウィル～居場所と目標の喪失からの精神的回復～」

立瀬 剛志、藤森 純子 (富山大学大学院 疫学・健康政策学 助教)

「レジリエンスを高めるための条件」

齊藤 光子 (株式会社ハートメッセージ 代表取締役)

「レジリエンスの視点からみた水気道」

飯嶋 正広 (高円寺南診療所 所長)

「治療の意味の再発見と希望に向かう力」

吉津 紀久子 (大阪大学医学部附属病院 保健医療福祉ネットワーク部

臨床心理士, 国際実存療法士)

「レジリエンスを高める実存療法を探る—震災からの復興を支えるために」

宮部 修一 (くまもと親と子と教職員の教育相談室相談員, 国際実存療法士)

「ロゴセラピーを基盤としたがん哲学外来の活動」

山田 圭輔 (金沢大学附属病院 麻酔科蘇生科 准教授)

～市民公開講座～ 「レジリエントな人生を生き抜いた人たち」

(15:10-16:40)

鼎談 永田 勝太郎(司会：公益財団法人 国際全人医療研究所代表理事)

松永 一郎 (兵庫医科大学名誉教授)

中西 真彦 (国家ビジョン研究会 代表理事)

大会事務局： 公益財団法人国際全人医療研究所内

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 1-7-901

TEL03-5577-6841 FAX03-5577-6842 E-mail: s.shiwa@nifty.com